



長野県警察シンボルマスコット「ライボくん ライビィちゃん」

松本警察署

令和7年4月号

ビィじいさん



電話でお金詐欺防止キャラクター

「電話でお金詐欺」撃退通信

「電子マネーを買って」は、詐欺です

「有料サイト料金の未払いがあります」

「期限は今日ですが払わないと裁判になります」

「高額当選金を受け取るため手数料が必要です」

「このパソコンはウイルスに感染しており、修理が必要です」

などと言って、ゲームや動画サービス、ネット通販などで使える「電子マネーカード」を買わせ、利用に必要な番号を聞き出す詐欺の手口があります。

「電子マネーで…」というワードにご注意ください。



「大丈夫です」と言わないで

電子マネーを販売するコンビニや家電量販店、ドラッグストアの店員さんは、電子マネーを購入するお客さんに、何に使うのかなどを確認します。

詐欺師はそれを見越して

「自分で使うから大丈夫だと説明して」

「急いでるからと断って」

と言って、店員さんの声に耳を貸さないように指示してくることもあります。

店員さんには
「大丈夫ですんで」
と言ってねw

詐欺師



慌てている時こそ、
周りの人の言葉に耳を傾けましょう！

長野県警察ホームページ 美川憲一さん・湯澤かよさんの留守番電話応答メッセージの再生はこちらから

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/jikenjiko/tokushu/rusudenonsei.html>

詐欺防止のための3つの合い言葉

- ① 自宅の電話機対策（留守番電話・防犯機能付き電話の活用）をしましょう
- ② 暗証番号は教えない
- ③ キャッシュカードや現金は渡さない・ポストに入れない・送らない